

更衣時間プロジェクトが 国会議員と意見交換会

◇国会議員の意見

「会社は制服で通勤して構わない、帰りに制服で居酒屋で飲酒しても構わないというのが常識では考えられない！」

「トラブルや不祥事防止のためにも公私のけじめをつけるべきではないのか！」

12月6日、JR総連主催の「更衣時間プロジェクトによる推薦議員懇談会に所属する国会議員との意見交換会」が衆議院議員会館で開催され、JR総連、JR東海労、JR西労、JR貨物労組、JR東労組から9名の仲間と、3名の国会議員が参加しました。

JR西労とJR東海労の参加者からは、職場から組合員が未払い賃金請求や労働基準監督署への働きかけを積極的に行い、更衣時間を労働時間とさせるために取り組んできた報告がされました。

各議員からは「会社は制服で通勤して構わない、帰りに制服で居酒屋で飲酒しても構わないというのが常識では考えられない！」「会社はトラブルや不祥事防止のためにも公私のけじめをつけるべきではないのか！」「厚生労働省へ働きかける場を共に創りましょう」などの前向きで具体的な意見が出されました。

**労働時間を適正に管理しようとしな
い会社の姿勢を許さず、JR東海労は
JR総連の仲間と共に闘います！**